

報道関係者各位

2013 年 6 月 25 日

沢井製薬株式会社

がんに関わる全ての医療関係者のために、学べる使えるコンテンツ
「レジメン紹介&薬価計算」に、胃がん・大腸がんを新たに追加
～医療関係者向けがん情報サイト sawai oncology～

沢井製薬株式会社（本社：大阪市淀川区、代表取締役社長：澤井光郎）は、本日 6 月 25 日（火）に、がんに関わった医療関係者向け情報サイト「sawai oncology」内コンテンツ、「レジメン紹介&薬価計算」に、胃がんおよび大腸がんの情報を新たに追加いたしました。

◆「sawai oncology」（サワイ オンコロジー）アドレス

URL：<http://med.sawai.co.jp/oncology/>

※医療関係者向けのウェブサイトです。

当コンテンツは、化学療法における治療計画「レジメン」の紹介と、その際にかかる薬剤費（薬価）を、先発医薬品を使用した場合とジェネリック医薬品を使用した場合の差額を算出できるコンテンツで、2012 年 8 月の開設以来、がん治療に関わる医師、薬剤師、看護師などの医療関係者、3 万 4 千人もの方にご使用いただいております。

現在、乳がん、卵巣がんの情報を掲載しておりますが、ご使用いただいた医療関係者の皆さまより、他のがんについても追加のご要望を多数いただくことができました。そこで今回、聖マリアンナ医科大学 臨床腫瘍学講座 教授 朴成和氏、および聖マリアンナ医科大学病院腫瘍センター監修の下、罹患者数 1 位の「胃がん」、2 位の「大腸がん」に関するレジメンおよび薬価計算の情報を追加することといたしました。

このコンテンツを使用していただくことで、医療関係者の方から患者さんに対して、「ジェネリック医薬品を活用したがん治療」という選択肢を提示する一助になると考えております。

沢井製薬では今後も抗がん剤ジェネリックを取り扱う製薬会社として、がんに関わる全ての医療関係者の皆さまのお役に立つ情報を提供してまいります。



◆「sawai oncology」（サワイオンコロジー）サイト概要

2011年9月に開設し、“ひとりでも多くのがん患者さんのお役に立ちたい。サワイの思いは、医療関係者の方々と同じです。”をコンセプトに、がん治療の現場に従事する医療関係者の先生方をサポートするための情報を掲載しています。

当社製品の情報ははじめ、がん治療に関する独自の取り組みをしている地域や施設を取り上げる「施設取材&インタビュー」などを紹介しています。

◆監修者のコメント



聖マリアンナ医科大学 臨床腫瘍学講座 教授 朴 成和 氏

臨床試験で得られたエビデンスは標準治療として一般化可能であり、日々の診療でも適格規準や減量・休薬規定を守ることにより再現性のある治療効果を得ることができます。武道における「型」と同じように、がん診療は各施設や医師が「自己流」の治療を行うものでなく、多施設で広く行われているやり方をまねることが標準治療への第一歩であるとも言えます。その後、標準治療の枠をはずれた患者さんに対しても、その応用が可能となります。

ただし、がん治療の進歩はめざましく、新薬に伴って新たな標準治療が次々と確立されるに伴い、日々の診療は複雑になり、医師だけでは個々の患者さんに対して、副作用マネージメントを含めた適切ながん診療を十分に行うことが困難になってきています。そのため、最近では、チーム医療が注目されています。チーム医療によって治療効果を高めることは困難かもしれませんが、患者さんの治療や生活の質、および費用対効果を高めることは可能であると思われます。

本コンテンツでは今回、消化器がん領域において臨床で実際に広く用いられているレジメンとその治療にかかる主な薬剤費(薬価)を紹介しました。レジメンの内容には抗がん剤の用法・用量だけでなく、制吐剤や輸液まで含めており、がん治療に携わる医師、薬剤師だけでなく看護師、医療ソーシャルワーカーを含む医療従事者の方々が利用しやすいように工夫しています。また、エビデンスの元になった臨床試験の文献も参照することができます。さらには、薬価計算の部分でジェネリック医薬品に切り替えた際の薬価比較も可能です。

本コンテンツを皆さまの日常診療で参照いただき、個々の患者さんに対して少しでもより良いがん診療を行うことにお役に立ていただければ幸甚です。

◆お問い合わせ先◆

沢井製薬株式会社 戦略企画部 広報グループ

TEL : 06-6105-5718 / E-mail : koho@sawai.co.jp